



高尾の緑

Vol.127

学校法人トヨタ東京整備学園
トヨタ東京自動車大学校
Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定
〒193-0944
東京都八王子市館町 2193 番地
TEL 042-663-3211 編集責任者 加納 拓実

TOKYO AUTO SALON 2019

Kカー/コンパクトカー部門 優秀賞受賞

3面にて紹介

TOKYO AUTO SALON 2019

自動車整備士 国家資格 全学年 全員合格 資格取得!

1級小型・車体
2級ガソリン・2級ジーゼル

3月24日(土) 亜細亜大学で行われた第98回自動車整備技能登録学科試験にて、全学年全員が見事合格することが出来ました。また、5月12日(日)に行われた1級口述試験でも全員合格し、全試験全員合格(400%合格)は、10年以來の快挙となります。特に1級小型自動車筆記試験は近年難易度が上がる傾向にあり、取得が困難と言われている中で合格となりました。また、自動車整備科では言葉の壁と戦いながら受験する留学生(27名)や、問題に苦戦する学生が多い中、大健闘しました。厳しい国家試験特訓時期を乗り越え、結果を出せた事に自信を持ち、今後の社会での活躍を大いに期待します。

| 試験種類 | 受験者数 | 合格率 |
|----------------|-----------------------------|------|
| 一級小型自動車(筆記・口述) | 95名 (1級自動車科・専攻科) | 100% |
| 自動車車体 | 39名 (ボデークラフト科) | 100% |
| 二級ガソリン | 268名 (自動車整備科) (1級自動車科2年) | 100% |
| 二級ジーゼル | | 100% |
| 合計 | 402名 | 400% |

2019 モータースポーツ紹介

ERK チャレンジカップ
NASCAR
TTCT モータースポーツ
スーパーGT
スリム体験&マネージャー体験

参加して もっと 車を 好きになろう

祝 入学おめでとう!! 425人新たなスタート

4月9日入学式が行われ、多数の保護者やご来賓の方に見守られながら、2019年度は新設のトヨタセールスエンジニア科を含む7学科において、425人が学籍を取得しました。前川理事長より「自動車業界は大きな変革期を迎えます。新エネルギーや高度化する安全装備技術など自動車は進化していきます。その進化する自動車をお客様に合った分かりやすい説明を行える整備士になれる様に技術と人間性を当校で養って欲しい」という激励があり、新入生は胸を膨らませていました。在校生代表が挨拶した後、在校生全員から大きな声でエールが送られ、これから共に勉学に励む仲間を温かく受け入れました。

TOYOTA TECHNICAL COLLEGE TOKYO

夏のオープンキャンパス

SPECIAL OPEN CAMPUS 2019 in Summer

この夏、きみのMIRAI(みらい)がココからはじまる!

この夏、トヨタ東京自動車大学校のことをより詳しく知っていただくために、色々なプログラムを盛り込んだオープンキャンパスを開催します。ぜひ奮ってご参加ください!

夏の実験授業 7月26日(金) 27日(土) 28日(日)

集合 9:50 開始 10:00 夏の体験授業+校内見学+選べるランチ 14:00 特別体験プログラム

- オフロード車同乗走行体験
- LEXUS 等同乗走行体験
- 塗装作業体験
- 特別体験プログラム
 - LEXUS 等同乗走行体験
 - オフロード車同乗走行体験
 - 塗装作業体験
 - AEB6 トランスミッション構造研究体験
- 当日先着順
- ★上記の特別体験プログラムは、昨年実施内容です。今年度のプログラムは、決定次第HPでUPしますので、ご確認ください。
- OB 進学アドバイス
- 個別相談

TOYOTA TECHNICAL COLLEGE TOKYO

0120-76-1929

トヨタ東京自動車大学校 入学試験情報

- A0 入試 7月&9月の2回実施! 一般入試は9月から!
- 受験生紹介制度 ⇒卒業生の方・関連企業の方
- 同窓会奨学金 ⇒本校同窓生の近親者には、入学時に奨学金を支給

進級・入学おめでとう!

1級自動車科 3年 清久 朋哉

Q1. 入学に当たっての抱負

3年生は今までより勉強内容が難しくなり大変だとは思いますが、これからの2年間で新たな知識をしっかりと学び、お客様から頼られる整備士になれるように頑張っていきたいです。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私は現在TTCTモータースポーツで86ジムカーナに参加しています。今はまだ校内A級ライセンスしか持っていませんが、在学中に校内S級ライセンスを取得して86ジムカーナ等のイベントに参加し、良い成績を残せるように頑張りたいです。

Q3. 2年後の抱負

私は卒業後に自動車関連メーカーの開発や技術職に就きたいと考えています。そのためまずは1級自動車整備士資格を取得すると共に英語の勉強にもチャレンジし、夢の実現に向けて努力して行きたいです。

ボデークラフト研究科 浅村 遼太

Q1. 入学に当たっての抱負

ボデークラフト科卒業後、より多くの板金・塗装の技術を身に付けたいと思い研究科に入学しました。この気持ちを忘れることなく、日々勉強に励みたいと思います。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

ナンバー付きの車両の修理や、学生フォーミュラの車両のカウル作製など、ボデークラフト科で学んだことの応用的な内容が多いので積極的に取り組みたいです。また、学んだ技術の総仕上げとして自主研究で自分の車の塗装をしてみたいと思います。

Q3. 2年後の抱負

まだBP工場ではなく、一般整備のほうで仕事をしていると思うので、板金・塗装の仕事やらせていただけるように、まずは一人前の整備士として働くために仕事を覚えて行きたいと思っています。

自動車整備科 1年 渡辺 美吹

Q1. 入学に当たっての抱負

誰からも信頼される整備士になるために、経験を積みたいです。また、途中で困難に直面する事があるかも知れませんが、挫けずに粘り強く頑張りたいと思います。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

整備士の資格はもちろん、この学校ならではの資格を積極的に取って行きたいです。そして学校行事などにも参加し、充実した学校生活を送りたいです。

Q3. 2年後の抱負

私はまだ将来について漠然としたイメージしか掴めてないですが、上級学科に進学して自動車に関する知識を更に身に付け、立派な整備士になりたいと思います。

1級自動車科 1年 保木野 大志

Q1. 入学に当たっての抱負

「楽しく覚える」というのが私の抱負です。なぜなら、勉強は楽しく覚えるものだからです。ですが、誰にも負けるつもりはありません。やるからには常に一番を狙って頑張ります。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私はこの4年間で整備士としても、人としても成長していきたいと思っています。「塵も積もれば山となる」という言葉があります。私は不器用なので小さなことでも一つ一つチャレンジし、その一つずつが4年後には花となるよう、地道に焦らずにやって行きたいと思っています。

Q3. 2年後の抱負

私は1級自動車科なので、2年後は本格的に1級に向けてもっと忙しくなり、自分も今より車について詳しくなっています。なので、厳しい状況に追い込まれても常に初心を忘れず、没頭していきます。

ボデークラフト科 中村 友一

Q1. 入学に当たっての抱負

3月に行われた国家試験に合格することができ、一安心する中でこれからは気持ちを切り替えて、板金・塗装の技術をしっかりと身に付けられるよう、努力して行きたいと思っています。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私がボデークラフト科在学中にチャレンジしたい事は、東京オートサロンに出展する車両の製作です。今年の1月に出展された先輩方に引き続き、今年も受賞できるような車両を作りたいと思っています。そのために普段の授業の内容を確実にできるようにしたいです。

Q3. 2年後の抱負

私はボデークラフト科を卒業した後、ボデークラフト研究科に進学するので、2年後は入社1年目となります。まだ内定先は決まっていますが、研究科での技術を活かし、現場でも活躍できるように頑張っていきたいと思っています。

スマートモビリティ科 若原 颯汰

Q1. 入学に当たっての抱負

国家2級自動車整備士資格を取得した上級生として1、2年生の手本となれるように、1人の先輩として自覚を持った責任の持てる行動をとって行きたいと思っています。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

スマートモビリティ科では学生フォーミュラに参戦するので、6期の皆で車両を完成させて良い成績が残せるように取り組みたいと思っています。また、スマート科でしか出来ないこともたくさんあると思うので、積極的に取り組んで行きたいです。

Q3. 2年後の抱負

2年後には1人の整備士として、お客様の前に立って作業をする事になります。お客様から信頼され「この人に整備を頼みたい」と言われるような、確実に正確な整備が出来る整備士になりたいです。

『営業職』の新学科がスタート!



スマート社会に対応した営業職の人材を育成する『トヨタセールスエンジニア科』が2019年4月にスタートしました。

当科は自動車整備科卒業後に(外部からの入学も可)、エンジニアの技術・知識を生かした商品説明や、営業知識・お客様対応等を修得し、お客様の「新しいモビリティライフ」を演出・サポートできる人材を育成する2年課程の学科です。また、全員が学士(大学卒業資格)も取得します。



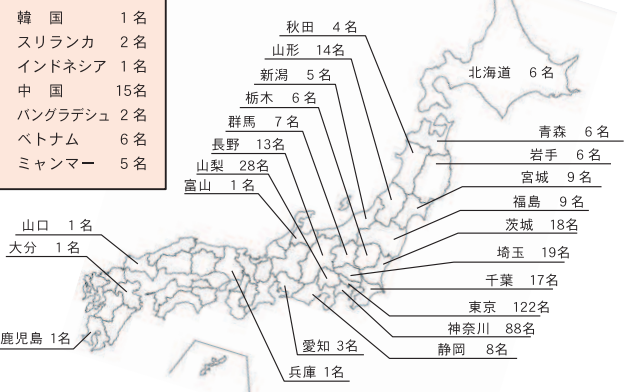
トヨタセールスエンジニア科 1期 南 登太

今回新しくトヨタセールスエンジニア科が新設され、私が1期生と言う事で、期待と不安がありますが、整備だけではなく営業としても現場で活躍でき、自動車について幅広く対応できるように、営業の知識をしっかり身に付けたいと思います。

新入学生の出身地

★留学生の皆さん★

| | |
|---------|-----|
| 韓国 | 1名 |
| スリランカ | 2名 |
| インドネシア | 1名 |
| 中国 | 15名 |
| バングラデシュ | 2名 |
| ベトナム | 6名 |
| ミャンマー | 5名 |



1年生レクリエーション 『高尾わくわくプロジェクト』



「高尾わくわくプロジェクト」は、ゲームやカレー作り、高尾山登山を通して、仲間と協力する大切さやコミュニケーション能力の向上などを目的に実施しています。今回の経験を今後の学校生活に活かしてもらいたいと思います。



カレー作りではグループ全員が率先して取り組み、準備から片付けまで失敗なく協力して美味しいカレーを作り上げることができ、とてもよかったです。屋外アクティビティーでは、男女共に関わりが少なかった人も多かったので、緊張と不安ばかりでしたがグループ対抗のジャンケンや簡単なゲームを行い、みんなが沢山笑いながら勝ち負けを争い本当に楽しい時間でした。高尾登山では、思っていたより道が険しくて苦戦している人も多く見られました。2日間を通して教室の仲が本当に深まったと思います。今でも教室みんなが楽しく過ごしていられるので、とても良い経験になったと感じています。

1級自動車科 1年 志村 涼可

TOKYO AUTO SALON 2019 優秀賞 Vitz Amore 製作者コメント



ボデークラフト研究科 三井 拓未
私は Vitz Amore の前後のフェンダー、ライト周りをFRPで作成したり、内装や小物の塗装などを担当しました。中でも内装、小物の塗装には特に力を入れて作業しました。内装のエアコン周りのパネルは木目調の塗装を施し、ドアノブにはツヤ有り＆ツヤ無しの黒一色でチェック柄を表現し、さりげないオシャレさを施しました。どちらの塗装方法も学校の授業で学んだ『特殊塗装』という方法を用いて作業をしました。学校で学んだ事を実践で活かすことができ、賞もいただけたのでとても嬉しく思います。



2019 AUTOBACS SUPER GT Round2 FUJI GT 500km RACE メカニック&マネージャー体験記



スーパーGTメカニック体験 自動車整備科 2年 大畑 一哉

スーパーGT第2戦富士500kmレースでメカニック体験をしてきました。私は昨年に引き続き2回目の参加になります。今回のレースでは、当校のモータースポーツアドバイザーである、LEXUS TEAM ZENT CERUMOの2年ぶりの優勝に立ち会うことが出来ました。決勝日、スタート直前から雨が降り出し路面が濡れた状態、その後雨が激しくなり一時レースが中断しました。その後、天候が回復していく中、ピットの中ではチームスタッフ全員が勝利の為に、緊迫した作戦会議が随時行われていました。私は直接何かに貢献できたわけではありませんが、勝利の和の中にあることが出来て、一緒に喜び合えたことが一番の思い出です。

私は将来レースに関わる仕事がしたいと考えていますので、今回のメカニック体験で感じたことや教えて頂いた事を活かして行き、いずれはモータースポーツ界を牽引していく一員になりたいと改めて思いました。本当に充実した3日間でした。



今回の体験で何も分からない私に丁寧に教えてくださった、チームスタッフの皆さんには大変感謝しています。また、自分でやれることを探し、それを実行することでやりがいを感じました。今までは観客でしたが知らなかったレースでしたが、今回の体験で今まで以上に好きになりました。もしチャンスがあれば、また挑戦したいと思うほど良い経験になりました。

スーパーGTマネージャー体験 自動車整備科 2年 小林 夏葵

スーパーGT第2戦富士500kmレースに設営から決勝までマネージャー体験をしてきました。初日は設営で、パーティーを立ったり、備品を出したりしました。それぞれに置き方が一つずつ細かく決まりがあり、色々工夫されていることに大変驚きました。2日目以降、レースが始まるとドライバーのサポートでドリンクを渡したりする仕事を頂きました。渡すタイミングがあり、それを掴むまで難しく、またピットの中のスタッフの方々も雰囲気が変わりとても緊張しました。また公式通知を取に行く仕事などもさせて頂いた、任せられるようになった時はとても嬉しかったです。チームとして準備が分刻みで進んでいくのが、新鮮であり緊張感がありました。

TGRラリーチャレンジ 1級自動車科 3年 佐藤 圭将

私達は、TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジに参戦しています。トヨタ自動車の豊田章男社長もレースに参戦するなど、人気のあるレースです。私達の活動は、このレースの参戦へ向けて放課後、校内に新設されたオフロードコースでの走行練習や学校の走行会への参加など、運転技術の向上を図っています。しかしラリーという競技はレース中に車が壊れてしまう事もあります。その時は車を自分達のピットで修理しなければなりません。



そのため、走行練習の他に、毎月決めた日に車を整備し、整備技術の向上も図っています。その他には毎週火曜日の昼休みに定例ミーティングを行い、整備日程や走行練習の内容などを話し合っています。私達は、皆さんの応援とご支援があり活動できているチームだと思っています。今年度も皆さんの期待に応えられるように頑張っていきますので、よろしくお祈りします。



モータースポーツジャパンお台場

4月6日(土)、7日(日) お台場で開催された『モータースポーツジャパン2019』に当校のブースを出展し、約240名の中学生・高校生が来場されました。



ボランティア活動 平成30年度 地域清掃



平成30年度の青少年対策桐田地区委員会主催の地域清掃は、11月23日、3月2日の計2回行われ、延べ91名の学生が参加してくれました。清掃は学校近辺の湯殿川を中心に行われ、環境美化に積極的に取り組んでくれました。今年度も行われますので、是非皆さんも参加して地域との交流を深めましょう。

LETTER FROM 卒業生 福島トヨペット株式会社 田谷 洸二郎

私は1級自動車科11期を卒業後、福島トヨペット株式会社へ入社し、入社3年目の時に第33回サービス技術コンクールの代表選手として挑戦する機会を頂きました。

コンクールに向けての訓練では、技術トレーナーから高難易度の問題を出して頂き、パートナーと協力しながら問題の解いていくというものでしたが、中々思うようには行かず試行錯誤の毎日でした。大変だと思いましたが、会社の皆様の支えや応援もあり、地区大会で優勝し全国大会への出場権を獲得、全国大会では優秀賞を頂くことが出来ました。

現在は店舗へ戻り培った技術を実務に活かし、会社への恩返しと後輩育成に力を注いでいます。

【後輩の皆さんへ】
～「やります、出来ます、頑張ります」～

これは私が学生時代に学んだスピリットの1つです。この考えが今の仕事にも活かされています。今回の技術コンクールも私の中では「挑戦」でした。何事にも果敢に挑戦することは自分自身の成長につながると思います。学生生活の中で、様々なことに挑戦し沢山のことを身につけてください。



未来を応援！ こちら就職支援課！！

就職支援課は文字通り、皆さんの就職活動をサポートするところです。やっと学校に慣れた頃なのに就職の話？？かもしれません、就職活動(就活)の時期はすぐにやってきます。その時が来ても落ち着いて活動できるよう、いくつかお願いがあります。

- ①クルマにかかわる仕事に誇りを持ちましょう。
 - ②知識をたくさん吸収して、新しい事を知る喜びを味わいましょう。
 - ③当たり前ですが、ウソをついたりせず誠実に取り組みましょう。
- 新入生は基本Iが中間地点を越えただけ。まずは遅刻、欠席しないよう、時間と健康の管理をしっかりお願いします。既に遅刻、欠席しちゃう！と言う人は、再発防止をして元気にそして笑顔で登校しましょう。

from 相談室

開室日 毎週火・木曜日
直通電話 042-663-3352
E-mail refre.ttct@gmail.com



学校や職場などで人間関係に悩まないためにはどうしたらいいのでしょうか。悩みの原因は思い通り行かない相手ではなく自分自身の中にこそあると言えます。

例えば相手に親切な態度で接しても「ありがとう」のひと言もなくがっかりし、心の溝が深まり悩みとなる。自分よがりの常識・前例・先入観・固定観念などが作用している。悩みとは、その悩みが全くないような状況を心が求めてしまうことによって生まれるものだとすれば、思い込みにとらわれることなく、思考の転換ですっきりし、心のギアチェンジをしなやかにし、自分らしい運転を心掛けていきましょう。自動運転になっても、自分の心を運転するのは自分次第。

校友会(クラブ活動)紹介



です。定期的に大会に参加しているクラブも多く、専門学校の大会やその他各種大会にも出場しています。

当校ではクラブ活動のことを校友会と呼びます。現在、昨年の秋に東京都専門学校軟式野球大会で優勝した野球部を筆頭に、サッカー、テニス、バスケット、卓球、バレーボール、バドミントンやクロスカントリー、自転車、武道部と言ったスポーツ系の部活と、手話、モーターサイクル、ラジコン、自動車研究部などの文化・技術系の部活があります。週1~2回活動するクラブが多く、高校時代の様に厳しい練習をするような部活動ではなく、初心者でも楽しく活動できるものばかりです。

実習場のエアコン増設中！



学生の皆さんの夏の実習環境を良くするために、当校の実習場には毎年エアコンの増設を進めています。現在、2号館1~3F、5号館1F、スマートモビリティ棟1~2Fの実習場にはエアコンが完備されました。今年の夏も暑くなるかも知れませんが、室温調整と水分補給をしっかり行い、更なる整備技術向上を目指しましょう!!

就任職員挨拶

| | | | | | | |
|--|---|--|--|--|--|--|
|  教育部 平岡 洋先生 新設のトヨタセー ルスエンジニア科 担当として学生の 新たな可能性を拡 げていきます。 よろしくお願ひ致 します。 |  教育部 矢部 寛明先生 神奈川トヨタより 参りました。現場 経験を活かした魅 力ある授業を目指 し日々精進させて いただきます。よ ろしくお願ひ致し ます。 |  教育部 宮治 正史先生 1月よりお世話に なっております。 整備士としての生 の声を学生達に伝 えていければと思 います。よろしく お願ひ致します。 |  教育部 門澤 春喜先生 38期を卒業し、9 年間整備士をして おりました。現場 での経験を活かし、 優秀な整備士を育 成したいと思いま す。 |  総務部 村上 裕治さん 奨学金を担当して います。学生の皆 さんがお金の心配 をすることなく勉 強に集中できるよ う、環境づくりに 尽力致します。 |  総務部 田中 未奈美さん 4月よりお世話に なっております。 分からないことば かりですが、頑張 りますのでよろし くお願ひ致します。 |  学生部 菅谷 里奈さん 今年の4月から学 生部で働くことに なりました。先輩 方に多くのことを 教わりながら、一 日でも早く戦力に なれるように頑張 ります。 |
|--|---|--|--|--|--|--|

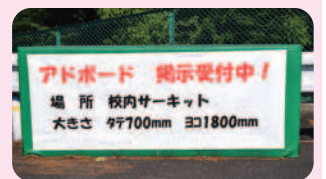
アドボードで就活を サポートします



学生の皆さん！クルマの構造や整備の勉強では、「こんな仕組みなのか！」と新しい事を発見する喜びを味わっていると思います。またトヨタグループの一員となったことで、将来の事も意識する頃ですよね♪

就職先はどんな会社があるの？教室の資料が参考になるのはもちろんですが、授業で利用する校内サーキット&オフロードコースの「アドボード」を見て下さい！皆さんを待っている多くの社名が掲示されています！地元会社や興味のある会社を是非調べてみましょう。これが就活の第一歩です。

卒業生がお世話になっている就職先の皆様、「アドボード」は学生の視覚に訴えてイメージできるアイテムです。掲示を検討される場合は、お気軽にお問い合わせください。また、学生が実習で使用される教材車の寄付もお待ちしています。



『寄付のお問い合わせ』
寄付のお問い合わせにつきましては、当校ホームページよりご確認いただけますようお願い申し上げます。
<https://www.toyota-jaec.ac.jp/contribution/>